



離島等供給特例承認申請書

令和6年3月19日

北海道電力ネットワーク株式会社

離島等供給特例承認申請書

北ネ企第33号
令和6年3月19日

経済産業大臣 齋藤 健 殿

札幌市中央区大通東1丁目2番地
北海道電力ネットワーク株式会社
代表取締役社長 細野 一 広

電気事業法第21条第2項ただし書の規定により、次のとおり離島等供給約款以外の供給条件の承認を受けたいので申請します。

料金その他の供給条件の内容	別紙に記載のとおりであります。
実施期日及び実施期間	実施期日：令和6年4月1日 実施期間：別紙に記載のとおりであります。

別 紙

料金その他の供給条件の内容

1 適用範囲

この離島等供給約款以外の供給条件（以下「本供給条件」といいます。）は、離島等供給約款〔低圧用〕（令和6年3月18日届出。以下「離島約款〔低圧〕」）といえます。ただし、当該離島約款〔低圧〕が届出により変更された場合は、変更後の離島約款〔低圧〕をいいます。）または離島等供給約款〔高圧用〕（令和6年3月18日届出。以下「離島約款〔高圧〕」）といえます。ただし、当該離島約款〔高圧〕が届出により変更された場合は、変更後の離島約款〔高圧〕をいいます。）にもとづき電気の供給を受けるお客さまに適用いたします。

2 適用期間

- (1) 適用期間は、(2)、(3)および(4)の場合を除き、令和6年4月1日から令和6年6月の検針日の前日までといたします。
- (2) 定額制供給の場合は、(1)にいう検針日は、そのお客さまの属する検針区域の検針日といたします。ただし、臨時電灯および臨時電力で、料金の算定期間を契約使用開始日から翌月の応当日の前日までの期間、または各月の応当日から翌月の応当日の前日までの期間とする場合は、(1)にいう検針日は、応当日といたします。
- (3) 記録型計量器により計量する場合で、当社があらかじめお客さまに計量日をお知らせしたときは、(4)の場合を除き、(1)に準ずるものといたします。この場合、(1)にいう検針日は、計量日といたします。
- (4) 契約電力が500キロワット以上の高圧電力のお客さま（当該お客さまに係る予備電力を含みます。）で、検針日が毎月初日のお客さまについては、(1)に準ずるものといたします。この場合、(1)にいう各月の検針日は、その月の翌月の初日といたします。

3 燃料費調整

離島約款〔低圧〕の燃料費調整とは、離島約款〔低圧〕15（定額電灯）（4）もしくは離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（1）ロの電灯料金もしくは小型機器料金，離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（1）ニ，離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（1）ハ，離島約款〔低圧〕22（臨時電力）（3）イもしくは離島約款〔低圧〕附則8（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（1）ホの料金または離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（2）ニ，離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（3）ホ，離島約款〔低圧〕17（時間帯別電灯〔ドリーム8〕）（4），離島約款〔低圧〕18（3時間帯別電灯〔eタイム3〕）（4），離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（2）ハ，離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（3）ロ，離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（2）ニ，離島約款〔低圧〕附則3（深夜電力Dのお客さまについての特別措置）（2），離島約款〔低圧〕附則8（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（2）ニ，離島約款〔低圧〕附則9（深夜電力Cのお客さまについての特別措置）（4），離島約款〔低圧〕附則11（低圧電力のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則12（臨時電力のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則13（農事用電力のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則14（融雪用電力A〔ホットタイム19〕のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則15（融雪用電力B〔ホットタイム22〕のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則16（融雪用電力C〔ホットタイム19エコ〕のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則17（融雪用電力D〔ホットタイム22エコ〕のお客さまについての特別措置）もしくは離島約款〔低圧〕附則18（融雪用電力L〔ホットタイム22ロング〕のお客さまについての特別措置）の電力量料金において燃料費調整額を加えることまたは差し引くことをいいます。

離島約款〔高圧〕の燃料費調整とは、離島約款〔高圧〕別表2（燃料費等調整）（1）ロにもとづき燃料費調整額，加重平均市場価格調整額および離島ユニバーサルサービス調整額によって燃料費等調整額を算定する場合において，燃料費調整額を加えることまたは差し引くことをいいます。

4 料 金

離島約款〔低圧〕において，2（適用期間）に定める適用期間における，離島約款〔低圧〕15（定額電灯）（4）もしくは離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（1）ロの電灯料金もしくは小型機器料金，離島

約款〔低圧〕16（従量電灯）（1）ニ，離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（1）ハ，離島約款〔低圧〕22（臨時電力）（3）イもしくは離島約款〔低圧〕附則8（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（1）ホの料金または離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（2）ニ，離島約款〔低圧〕16（従量電灯）（3）ホ，離島約款〔低圧〕17（時間帯別電灯〔ドリーム8〕）（4），離島約款〔低圧〕18（3時間帯別電灯〔eタイム3〕）（4），離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（2）ハ，離島約款〔低圧〕19（臨時電灯）（3）ロ，離島約款〔低圧〕20（公衆街路灯）（2）ニ，離島約款〔低圧〕附則3（深夜電力Dのお客さまについての特別措置）（2），離島約款〔低圧〕附則8（深夜電力Aおよび深夜電力Bのお客さまについての特別措置）（2）ニ，離島約款〔低圧〕附則9（深夜電力Cのお客さまについての特別措置）（4），離島約款〔低圧〕附則11（低圧電力のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則12（臨時電力のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則13（農事用電力のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則14（融雪用電力A〔ホットタイム19〕のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則15（融雪用電力B〔ホットタイム22〕のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則16（融雪用電力C〔ホットタイム19エコ〕のお客さまについての特別措置），離島約款〔低圧〕附則17（融雪用電力D〔ホットタイム22エコ〕のお客さまについての特別措置）もしくは離島約款〔低圧〕附則18（融雪用電力L〔ホットタイム22ロング〕のお客さまについての特別措置）の電力量料金は，離島約款〔低圧〕に定める燃料費調整によらず，燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（イ）a，bまたはcにより算定される場合は，別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を差し引いたものとし，燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（イ）dにより算定される場合は，別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を加えたものとしたします。

5 燃料費等調整

離島約款〔高圧〕において，2（適用期間）に定める適用期間における燃料費等調整額は，離島約款〔高圧〕別表2（燃料費等調整）（2）に定める燃料費調整によらず，燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（ロ）a，bまたはcにより算定される場合は，別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を差し引くものとし，燃料費調整単価が別表（燃料費調整）1（2）ロ（ロ）dにより

算定される場合は、別表（燃料費調整）1（3）によって算定された燃料費調整額を加えるものといたします。

6 そ の 他

その他の事項については、離島約款〔低圧〕または離島約款〔高圧〕に定めるところによるものといたします。

別表（燃料費調整）

1 燃料費調整額の算定

(1) 平均燃料価格

原油換算値 1 キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。

なお、平均燃料価格は、100 円単位とし、100 円未満の端数は、10 円の位で四捨五入いたします。

イ 低圧で供給を受ける場合

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.1874$$

$$\beta = 0.0899$$

$$\gamma = 1.0036$$

なお、各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格および 1 トン当たりの平均石炭価格の単位は、1 円とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

ロ 高圧で供給を受ける場合

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.1946$$

$$\beta = 0.0827$$

$$\gamma = 1.0081$$

なお、各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格および1トン当たりの平均石炭価格の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

(2) 燃料費調整単価

イ 基準となる燃料費調整単価

(イ) 本供給条件における基準となる燃料費調整単価（以下「基準燃料費調整単価」といいます。）は、各契約種別ごとに次の算式によって算定された値といたします。

なお、基準燃料費調整単価の単位は、1銭とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

a 低圧で供給を受ける場合

(a) 定額電灯，従量電灯，臨時電灯，公衆街路灯，低圧電力，臨時電力または農事用電力の場合

i 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を下回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (80,800 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

ii 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を上回り、かつ、121,200円以下の場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 80,800 \text{ 円}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

iii 1キロリットル当たりの平均燃料価格が121,200円を上回る場合

平均燃料価格は、121,200円といたします。

$$\text{基準燃料費調整単価} = (121,200 \text{ 円} - 80,800 \text{ 円}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

(b) (a)以外の場合

i 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を下回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (80,800 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

ii 1キロリットル当たりの平均燃料価格が 80,800 円を上回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 80,800 \text{ 円}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

b 高圧で供給を受ける場合

(a) 1キロリットル当たりの平均燃料価格が 51,400 円を下回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (51,400 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

(b) 1キロリットル当たりの平均燃料価格が 51,400 円を上回る場合

$$\text{基準燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 51,400 \text{ 円}) \times \frac{2 \text{ の基準単価}}{1,000}$$

(ロ) 各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された基準燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用となる燃料費調整単価の算定に適用いたします。

a 低圧で供給を受ける場合

(a) 各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、(b)および(c)の場合を除き、次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	基準燃料費調整単価適用期間
令和5年11月1日から 令和6年1月31日までの期間	令和6年4月1日から 令和6年4月の検針日の前日までの期間
令和5年12月1日から 令和6年2月29日までの期間	令和6年4月の検針日から 令和6年5月の検針日の前日までの期間
令和6年1月1日から 令和6年3月31日までの期間	令和6年5月の検針日から 令和6年6月の検針日の前日までの期間

(b) 定額制供給の場合は、各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、(a)に準ずるものといたします。この場合、(a)にいう検針日は、そのお客さまの属する検針区域の検針日といたします。ただし、臨時電灯および臨時電力で、料金の算定期間を契約使用開始日から翌月の応当日の前日までの期間、または各月の応当日から翌月の応当日の前日までの期間とする場合は、(a)にいう検針日は、応当日といたします。

(c) 記録型計量器により計量する場合で、当社があらかじめお客さまに計量日をお知らせしたときは、各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、(a)に準ずるものといたします。この場合、(a)にいう検針日は、計量日といたします。

b 高圧で供給を受ける場合

各平均燃料価格算定期間に対応する基準燃料費調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	基準燃料費調整単価適用期間
令和5年11月1日から 令和6年1月31日までの期間	令和6年4月1日から 令和6年4月30日までの期間
令和5年12月1日から 令和6年2月29日までの期間	令和6年5月1日から 令和6年5月31日までの期間
令和6年1月1日から 令和6年3月31日までの期間	令和6年6月1日から 令和6年6月30日までの期間

ロ 2（適用期間）に定める適用期間に使用される電気に適用となる燃料費調整単価

(イ) 低圧で供給を受ける場合

a 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を下回る場合

燃料費調整単価＝基準燃料費調整単価＋
eに定める特別措置の燃料費調整単価

b 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円の場合

燃料費調整単価＝eに定める特別措置の燃料費調整単価

c 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価を下回る場合

燃料費調整単価＝eに定める特別措置の燃料費調整単価－
基準燃料費調整単価

d 1キロリットル当たりの平均燃料価格が80,800円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価以上となる場合

燃料費調整単価＝基準燃料費調整単価－
eに定める特別措置の燃料費調整単価

e 特別措置の燃料費調整単価

(a) 定額制供給の場合

i 定額電灯および公衆街路灯A

特別措置の燃料費調整単価は、各契約負荷設備ごとに1月につき次のとおりといたします。

		令和6年4月1日 から令和6年5月 の検針日の前日ま での期間	令和6年5月の検 針日から令和6年 6月の検針日の前 日までの期間
電 灯	10ワットまでの1灯につ き	13円59銭	6円99銭
	10ワットをこえ20ワット までの1灯につき	27円19銭	13円98銭
	20ワットをこえ40ワット までの1灯につき	54円38銭	27円96銭
	40ワットをこえ60ワット までの1灯につき	81円56銭	41円95銭
	60ワットをこえ100ワッ トまでの1灯につき	135円94銭	69円91銭
	100ワットをこえる1灯 につき50ワットまでごと に	67円97銭	34円96銭
小 型 機 器	50ボルトアンペアまでの 1機器につき	40円60銭	20円88銭
	50ボルトアンペアをこえ 100ボルトアンペアまで の1機器につき	81円21銭	41円76銭
	100ボルトアンペアをこ える1機器につき50ボル トアンペアまでごとに	40円60銭	20円88銭

ii 臨時電灯A

特別措置の燃料費調整単価は、契約負荷設備の総容量（入力）によって、1日につき次のとおりといたします。

	令和6年4月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
総容量が50ボルトアンペアまでの場合	1円10銭	56銭
総容量が50ボルトアンペアをこえ100ボルトアンペアまでの場合	2円19銭	1円13銭
総容量が100ボルトアンペアをこえ500ボルトアンペアまでの場合100ボルトアンペアまでごとに	2円19銭	1円13銭
総容量が500ボルトアンペアをこえ1キロボルトアンペアまでの場合	21円91銭	11円27銭
総容量が1キロボルトアンペアをこえ3キロボルトアンペアまでの場合1キロボルトアンペアまでごとに	21円91銭	11円27銭

iii 臨時電力

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年4月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
契約電力1キロワット1日につき	23円03銭	11円84銭
契約電力0.5キロワットの場合1日につき	11円52銭	5円92銭

iv 深夜電力A

特別措置の燃料費調整単価は、1月につき次のとおりといたします。

	令和6年4月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
1 契約につき	350円00銭	180円00銭

(b) 従量制供給の場合

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年4月1日から令和6年5月の検針日の前日までの期間	令和6年5月の検針日から令和6年6月の検針日の前日までの期間
1 キロワット時につき	3円50銭	1円80銭

(ロ) 高圧で供給を受ける場合

a 1キロリットル当たりの平均燃料価格が51,400円を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{基準燃料費調整単価} + \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価}$$

b 1キロリットル当たりの平均燃料価格が51,400円の場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価}$$

c 1キロリットル当たりの平均燃料価格が51,400円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価} - \text{基準燃料費調整単価}$$

- d 1キロリットル当たりの平均燃料価格が51,400円を上回り、かつ、基準燃料費調整単価が、eに定める特別措置の燃料費調整単価以上となる場合

$$\text{燃料費調整単価} = \text{基準燃料費調整単価} - \text{eに定める特別措置の燃料費調整単価}$$

e 特別措置の燃料費調整単価

- (a) 業務用電力または契約電力が500キロワット未満の高圧電力（当該契約に係る予備電力を含みます。）

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年4月1日から令和6年4月30日までの期間	令和6年5月1日から令和6年5月31日までの期間
1キロワット時につき	1円80銭	90銭

- (b) 契約電力が500キロワット以上の高圧電力（当該契約に係る予備電力を含みます。）

特別措置の燃料費調整単価は、次のとおりといたします。

	令和6年4月1日から令和6年5月31日までの期間	令和6年6月1日から令和6年6月30日までの期間
1キロワット時につき	1円80銭	90銭

(3) 燃料費調整額

イ 定額制供給の場合

(イ) 定額電灯および公衆街路灯A

燃料費調整額は、(2)によって算定された各契約負荷設備ごとの燃料費調整単価の合計といたします。

(ロ) 臨時電灯A、臨時電力および深夜電力A

燃料費調整額は、(2)によって算定された各契約種別ごとの燃料費調整単価といたします。

ロ 従量制供給の場合

燃料費調整額は、その1月の使用電力量に(2)によって算定され

た燃料費調整単価を適用して算定いたします。ただし、従量電灯 A の場合は、最低料金の燃料費調整額は、最低料金適用電力量に (2) によって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。また、電力量料金の燃料費調整額は、その 1 月の使用電力量から最低料金適用電力量を差し引いたものに (2) によって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。

2 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が 1,000 円変動した場合の値といたします。

(1) 定額制供給の場合

イ 定額電灯および公衆街路灯 A

基準単価は、各契約負荷設備ごとに 1 月につき次のとおりといたします。

電 灯	10ワットまでの 1 灯につき	6 7 銭 1 厘
	10ワットをこえ 20ワットまでの 1 灯につき	1 円 3 4 銭 2 厘
	20ワットをこえ 40ワットまでの 1 灯につき	2 円 6 8 銭 3 厘
	40ワットをこえ 60ワットまでの 1 灯につき	4 円 0 2 銭 5 厘
	60ワットをこえ 100ワットまでの 1 灯につき	6 円 7 0 銭 8 厘
	100ワットをこえる 1 灯につき 50ワットまで ごとに	3 円 3 5 銭 4 厘
小 型 機 器	50ボルトアンペアまでの 1 機器につき	2 円 0 0 銭 3 厘
	50ボルトアンペアをこえ 100ボルトアンペア までの 1 機器につき	4 円 0 0 銭 7 厘
	100ボルトアンペアをこえる 1 機器につき 50ボルトアンペアまでごとに	2 円 0 0 銭 3 厘

ロ 臨時電灯 A

基準単価は、契約負荷設備の総容量（入力）によって、1日につき次のとおりといたします。

総容量が 50 ボルトアンペアまでの場合	5 銭 4 厘
総容量が 50 ボルトアンペアをこえ 100 ボルトアンペアまでの場合	1 0 銭 8 厘
総容量が 100 ボルトアンペアをこえ 500 ボルトアンペアまでの場合 100 ボルトアンペアまでごとに	1 0 銭 8 厘
総容量が 500 ボルトアンペアをこえ 1 キロボルトアンペアまでの場合	1 円 0 8 銭 1 厘
総容量が 1 キロボルトアンペアをこえ 3 キロボルトアンペアまでの場合 1 キロボルトアンペアまでごとに	1 円 0 8 銭 1 厘

ハ 臨時電力

基準単価は、次のとおりといたします。ただし、契約電力が 0.5 キロワットの場合の基準単価は、契約電力が 1 キロワットの場合の基準単価の半額といたします。

契約電力 1 キロワット 1 日につき	1 円 1 3 銭 6 厘
---------------------	---------------

ニ 深夜電力 A

基準単価は、1月につき次のとおりといたします。

1 契約につき	1 7 円 2 7 銭 0 厘
---------	-----------------

(2) 従量制供給の場合

基準単価は、次のとおりといたします。

1 キロワット時につき	低圧で供給を受ける場合	1 7 銭 3 厘
	高圧で供給を受ける場合	1 8 銭 8 厘

3 燃料費調整単価等のお知らせ

(1) 低圧で供給を受ける場合

当社は、別表（燃料費調整）1 (1)の各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格，1トン当たりの平均液化天然ガス価格，1トン当たりの平均石炭価格および別表（燃料費調整）1 (2)によって算定された燃料費調整単価を電磁的方法等によりお知らせいたします。

(2) 高圧で供給を受ける場合

当社は、別表（燃料費調整）1 (1)の各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格，1トン当たりの平均液化天然ガス価格，1トン当たりの平均石炭価格および別表（燃料費調整）1 (2)によって算定された燃料費調整単価，加重平均市場価格調整単価ならびに離島ユニバーサルサービス調整単価によって算定した燃料費等調整単価を電磁的方法等によりお知らせいたします。

(添付書類)

電気事業法施行規則第32条の規定に基づく添付書類

(電気事業法施行規則第32条第1号)

離島等供給約款以外の供給条件による離島等供給を必要とする理由

(電気事業法施行規則第32条第2号)

特別措置の燃料費調整単価の算出根拠

(電気事業法施行規則第32条第1号)

離島等供給約款以外の供給条件による離島等供給を必要とする理由

離島等供給約款以外の供給条件による離島等供給を必要とする理由

当社は、令和5年11月2日の閣議決定「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施について、価格高騰により影響を受ける家計や価格転嫁の困難な企業への支援という施策の趣旨に鑑み、支援対象となるすべての需要家に迅速に支援を届けるよう、経済産業省から要請を受けたところであります。

この度、総合経済対策に基づく激変緩和措置の継続が決定されたことを受けて、引き続き、経済情勢を踏まえた政府の経済対策等への協力、家計や価格転嫁の困難な企業の負担の軽減といった観点を総合的に勘案し、離島等供給約款に基づき算定される令和6年4月分から令和6年5月分の電気に適用となる燃料費調整単価から、低圧で供給を行う場合は1キロワット時につき3.5円（消費税等相当額を含む）を、高圧で供給を行う場合は1キロワット時につき1.8円（消費税等相当額を含む）を、令和6年6月分の電気に適用となる燃料費調整単価から、低圧で供給を行う場合は1キロワット時につき1.8円（消費税等相当額を含む）を、高圧で供給を行う場合は1キロワット時につき0.9円（消費税等相当額を含む）を軽減することによる激変緩和措置を実施することといたしました。

本措置は、応急かつ暫定的な措置であることから、電気事業法第21条第2項ただし書の規定により離島等供給約款以外の供給条件を設定する必要があり、承認を申請する次第であります。

以 上

(電気事業法施行規則第32条第2号)

特別措置の燃料費調整単価の算出根拠

特別措置の燃料費調整単価の算出根拠

特別措置の燃料費調整単価

- 高圧で供給を受ける場合で業務用電力または契約電力 500 キロワット未満の高圧電力のとき

	令和6年4月1日～ 令和6年4月30日	令和6年5月1日～ 令和6年5月31日
1キロワット時につき	1円 80銭	90銭

- 高圧で供給を受ける場合で契約電力が 500 キロワット以上の高圧電力のとき

	令和6年4月1日～ 令和6年5月31日	令和6年6月1日～ 令和6年6月30日
1キロワット時につき	1円 80銭	90銭

- 低圧で供給を受ける場合で従量制供給のとき

	令和6年4月1日～ 令和6年5月の検針日の前日	令和6年5月の検針日～ 令和6年6月の検針日の前日
	(a)	(b)
1キロワット時につき	3円 50銭	1円 80銭

○定額制供給の場合

区分および単位	みなし kWh (※1)	令和6年4月1日～ 令和6年5月の 検針日の前日 (※2)	令和6年5月の検針日～ 令和6年6月の 検針日の前日 (※2)
	(c)	(a)*(c)	(b)*(c)
定額電灯および公衆街路灯A			
電灯料金			
10Wまでの1灯につき	3.884	13円 59銭	6円 99銭
10Wをこえ20Wまでの1灯につき	7.768	27円 19銭	13円 98銭
20Wをこえ40Wまでの1灯につき	15.536	54円 38銭	27円 96銭
40Wをこえ60Wまでの1灯につき	23.304	81円 56銭	41円 95銭
60Wをこえ100Wまでの1灯につき	38.840	135円 94銭	69円 91銭
100Wをこえる1灯につき50Wまでごとに	19.420	67円 97銭	34円 96銭
小型機器料金			
50VAまでの1機器につき	11.601	40円 60銭	20円 88銭
50VAをこえ100VAまでの1機器につき	23.202	81円 21銭	41円 76銭
100VAをこえる1機器につき50VAまでごとに	11.601	40円 60銭	20円 88銭
臨時電灯A			
1日につき			
総容量が50VAまでの場合	0.313	1円 10銭	56銭
総容量が50VAをこえ100VAまでの場合	0.626	2円 19銭	1円 13銭
総容量が100VAをこえ500VAまでの場合	0.626	2円 19銭	1円 13銭
100VAまでごとに			
総容量が500VAをこえ1kVAまでの場合	6.260	21円 91銭	11円 27銭
総容量が1kVAをこえ3kVAまでの場合	6.260	21円 91銭	11円 27銭
1kVAまでごとに			
臨時電力			
契約電力1kW1日につき	6.579	23円 03銭	11円 84銭
契約電力0.5kWの場合1日につき	-	(※3)11円 52銭	(※3)5円 92銭
深夜電力A			
1契約につき	100.000	350円 00銭	180円 00銭

※1 みなし kWh は、現行単価の設定時の算定において用いた諸元と同一である。具体的な計算は、「電源開発促進税法取扱通達」（課税標準数量の計算等）に定める方法等により算定している。

※2 小数点以下第3位で四捨五入して算定した。

※3 1kWの場合の単価の半額とし、小数点以下第3位で四捨五入して算定した。